

企画展

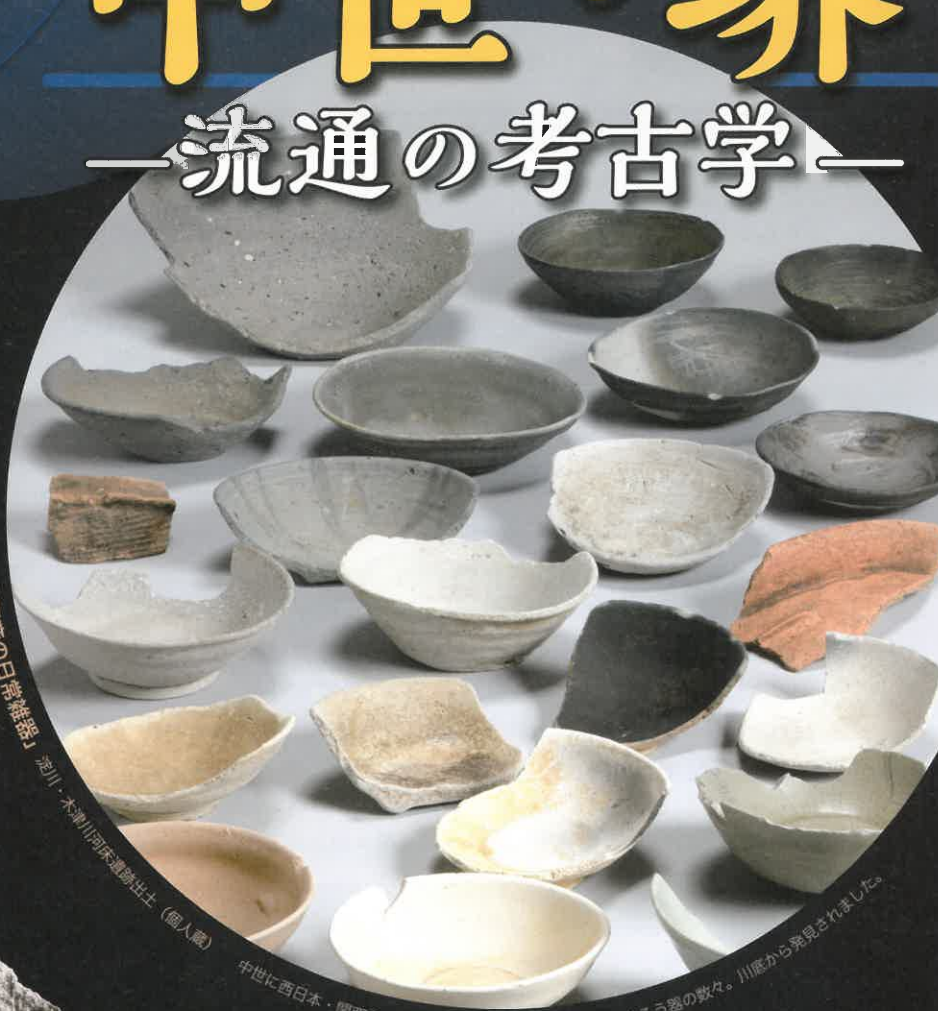
人とモノが行き交う

中世・堺

—流通の考古学—



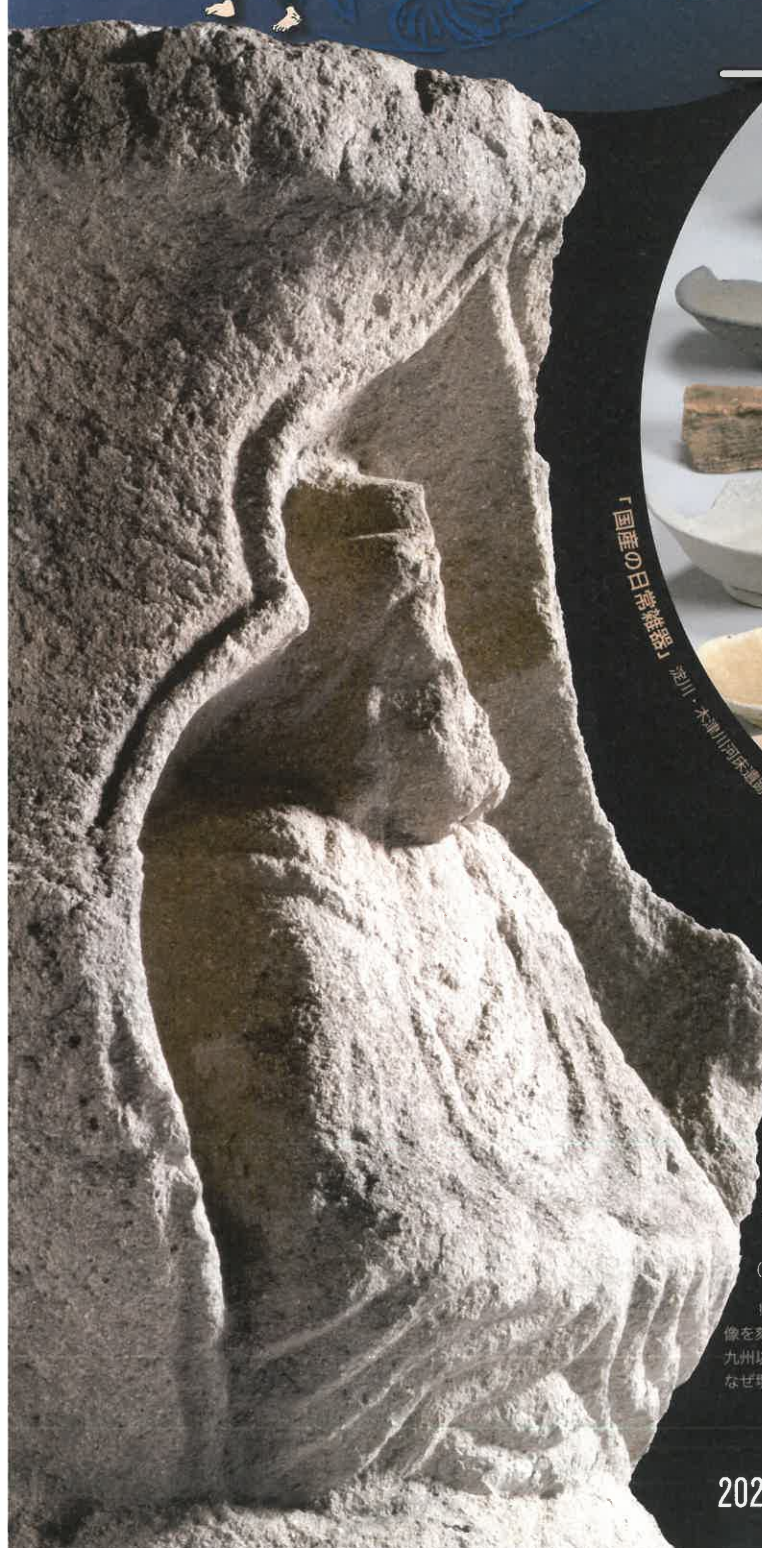
「遣明船模型」(広島県立歴史博物館蔵)



「国産の白磁雑器」

近江・木津川河内運跡出土 (個人蔵)

中世に西日本・関西各地を往来した人びとが使っていたであろう器の数々。川原から発見されました。



「薩摩塔」

旧湊西墓地
(堺市博物館蔵)

！新発見！

像を刻んだ中国製石造物。
九州以外では、堺のこの資料だけ。
なぜ堺に？だれが？どうやって??

開館時間：9時30分～17時15分
(入館は16時30分まで)

休館日：月曜(ただし、祝日は開館)
観覧料：一般 200円(160円)
高校・大学生 100円(70円)
小・中学生 50円(30円)

※()内は20名以上の団体料金(要事前予約)

※堺市在住・在学の小・中学生は無料

※堺市在住の65才以上の方、障害のある方は無料(要証明書)

*新型コロナウイルス感染症対応のため、予告なく会期や、関連事業などを変更することがあります。詳しくは当館ホームページにてご確認ください。

協力：日本中世土器研究会 / カメイ社会教育振興財団(仙台市)
神戸海洋博物館ポトルシップ愛好会 / NPO法人観濠クルーズ Sakai

2022(令和4)年 7月12日[火] - 10月10日[月・祝]

中世の堺は、朱印船貿易や南蛮貿易など海外との交易で栄えた国際都市としてのイメージがあります。国内においては、瀬戸内航路や南海航路の「海の道」と、熊野街道、長尾街道などの「陸の道」をつなぐ要衝として発展してきました。

本展では、堺が国際都市として飛躍する前段階に、人とモノが行き交う国内の物流拠点として発展していく状況や、考古資料から読み取れる中世の流通実態についてご紹介します。



「大陸からの陶磁器など」

だいもつせき 大物遺跡出土 (尼崎市立歴史博物館蔵)

大物浦(兵庫県)は博多から瀬戸内海経由で京都に至る途上の港。貿易品の陶磁器や、国産の器がたくさん見つかっています。

展示構成

1. 堺環濠都市と日明貿易
2. 堺発展前夜(中世前期の流通)
3. 堺の台頭(中世後期の流通)



せいじひろくちつば
「中国製の青磁広口壺」
沖ノ島北方海底遺跡出土(和歌山市立博物館蔵)
紀淡海峡(和歌山県)で沈没した船に積まれていた高級品。琉球を経由して堺をめざした!? 念願の堺初上陸!!

ワークショップ① 【事前申込制・先着順】

「むかしの船のボトルシップを作ろう」

7.31[日] 13時～16時

講師：神戸海洋博物館
ボトルシップ愛好会

参加費：1500円(当日集金)

対象：小学3年生～中学生(小学生は保護者同伴必須)

会場：博物館ホール / 定員：20名(組)

申込方法：電話のみ(堺市博物館 072-245-6201)

申込日時：令和4年7月6日(水)10時～



ワークショップ② 【事前申込制・先着順・荒天中止】

「海から堺の街を眺めよう～学芸員の案内付き!～」

10.9[日] 13時・14時・15時(各回50分)

主催：NPO法人観瀾クルーズ Sakai
堺市博物館

参加費：大人1000円 小学生以下500円(当日集金・保険料込み)

集合場所：堺のんびりクルーズ発着所(南海線「堺」駅東口すぐ/堺区栄橋町1丁4)

対象：小学生以上(小学生は保護者同伴必須) / 定員：各回17名(17名×3回)

申込方法：電話のみ(NPO法人観瀾クルーズ Sakai 072-229-8851/受付時間10時～16時)

申込日時：令和4年9月5日(月)10時～9月30日(金)16時まで



学芸基礎講座 ● 中世考古学の世界 【当日先着順】

8.20[土] 「輸入陶磁器の世界」 講師：上井 佐妃氏(橿原市文化財保存活用課)

9.3 [土] 「堺を彩った国産陶器」 講師：岡田 健吾氏(京都府教育委員会)

9.19[月・祝] 「在地土器を学ぶ-中世の地域色-」 講師：新田 和央氏(京都市文化財保護課)

10.2[日] 「海で結ばれた中世堺」 講師：当館学芸員

講座はいずれも14時～15時(開場13時30分) / 参加費：無料 / 会場：博物館ホール
定員：70名(当日先着順・13時より整理券配布) *講座終了後、展示解説を行います。(要観覧料)

シンポジウム ● 中世の流通と堺 【事前申込制・抽選】

基調講演 「堺をめぐる中世の海運」 講師：綿貫 友子氏(神戸大学大学院教授)

講演 1 「中世前期の流通」 講師：藤本 史子氏(武庫川女子大学非常勤講師)

講演 2 「中世後期の流通」 講師：佐藤 亜聖氏(滋賀県立大学教授)

講演 3 「堺と琉球貿易」 講師：續 伸一郎(堺市文化財課学芸員)

セッション コーディネーター：中井 淳史氏(兵庫県立大学大学院教授)

- シンポジウムは後日、期間限定でオンライン配信を予定 -

10.8[土] 11時～16時30分(開場10時30分) / 参加費：無料 / 会場：博物館ホール

定員：70名(事前申込制・応募多数の場合は抽選)

申込方法：堺市電子申請システムもしくは往復はがき

＜シンポジウム申込方法＞

【1】堺市電子申請システム 《1メールアドレス1名のみの有効》

堺市博物館ウェブサイト企画展ページ(右の二次元コード)より申請ページにアクセスし、必要事項をご記入の上で送信ください。



【2】往復はがき 《往復はがき1枚につき1名のみの有効》

[往信面]に①申込者氏名、②住所、③メールアドレスもしくは電話番号、[返信名面]に返信先をご記入の上、「堺市博物館企画展シンポジウム係」(住所：〒590-0802 堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内)までご郵送ください。 申込期間：令和4年9月1日(木)～9月25日(日) 必着



[MAP]



[交通案内]

電 車：JR 阪和線「百舌鳥」駅下車 約500m

バ ス：南海高野線「堺東」駅から南海バス(140系統で約10分)

バス停「堺市博物館前」下車 約280m

駐車場：大仙公園第3駐車場

(仁徳天皇陵古墳東南・有料)

堺市博物館

SAKAI CITY MUSEUM

〒590-0802

堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内

TEL：072-245-6201 FAX：072-245-6263

<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>

[Facebook] <https://www.facebook.com/sakaishihaku/>